

# 令和5年2月市議会総務委員会資料

## 第12号議案 令和5年度 長崎市一般会計予算

### 目次

- 1 災害対策活動費 . . . . . 3～4ページ
- 2 自主防災組織活動費 . . . . . 5～6ページ

防災危機管理室

令和5年2月



予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
262～ 265	9 消防費	1 消防費	4 災害対策費	1-2	災害対策活動費	千円 24,134

## 1 概 要

災害から住民の生命、身体及び財産を保護するために必要な災害対策活動及び啓発活動を行うもの。

## 2 事業内容

### (1) 長崎大水害資料映像の再編集等

ア 事業概要：防災学習や防災啓発イベント等で活用することにより、長崎大水害を経験していない若い世代を中心とした様々な世代への防災意識の向上を図る。

イ 事業費：680千円（委託料）映像再編集、啓発イベント開催

### (2) 地域と連携した避難所運営

ア 事業概要：避難所を速やかに開設し避難者を受け入れる体制を確立する必要があることから、市と連合自治会等が覚書を交わし避難所要員と地域の方が連携して避難所の迅速な開設及び運営を行うとともに、避難しやすい環境づくりによる自主避難の促進を図る。

イ 事業費：1,075千円（謝礼金）

【運営を連携する避難所21箇所】 25,000円×40回 = 1,000千円

【開設を連携する避難所27箇所】 1,900円×39回 = 75千円

### (3) その他

ア 防災メール配信等委託ほか 1,687千円

イ 備蓄物資等購入 3,464千円

ウ その他経費（消耗品費、通信費、報酬等） 17,228千円

## 3 財源内訳

事業費	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他※	一般財源
千円	千円	千円	千円	千円	千円
24,134	—	—	—	1,485	22,649

※ 防災体制整備基金繰入金：1,330千円、戸別受信機売払収入：134千円

雇用保険料個人負担分：21千円

(参考) 地域と連携した避難所一覧 (令和5年2月現在)

○運営21か所 <地域センター区域>

1	小島中学校	<中央>	12	淵町公民館	<中央>
2	深堀地区ふれあいセンター	<深堀>	13	稲佐地域コミュニティー消防センター	<中央>
3	三重地区市民センター	<三重>	14	かき道公民館	<東長崎>
4	平間公民館	<東長崎>	15	戸町小学校	<中央>
5	式見地区ふれあいセンター	<式見>	16	新戸町公民館	<中央>
6	小島地区ふれあいセンター	<中央>	17	旭ヶ丘公民館	<琴海>
7	飽浦小学校	<中央>	18	西坂小学校	<中央>
8	東公民館	<東長崎>	19	小江原小学校	<中央>
9	南公民館	<中央>	20	西山台小学校	<中央>
10	小ヶ倉地区ふれあいセンター	<小ヶ倉>	21	出津地区ふれあいセンター	<外海>
11	小菅町公民館	<中央>			

○開設27か所 <地域センター区域>

1	西海コミュニティーセンター	<琴海>	15	池島荘	<外海>
2	桜馬場地区ふれあいセンター	<中央>	16	玉台寺	<茂木>
3	西北・岩屋ふれあいセンター	<西浦上>	17	蚊焼地区ふれあいセンター	<三和>
4	茂木地区ふれあいセンター	<茂木>	18	野母崎樺島地区ふれあいセンター	<野母崎>
5	野母地区公民館	<野母崎>	19	脇岬地区公民館	<野母崎>
6	黒崎地区公民館	<外海>	20	長崎県体育協会スポーツ合宿所	<中央>
7	ダイヤモンドふれあいセンター	<小ヶ倉>	21	琴海活性化センター(四季彩館)	<琴海>
8	黒浜町公民館	<野母崎>	22	銭座小学校	<中央>
9	野母崎文化センター	<野母崎>	23	西城山校区西部自治会公民館	<中央>
10	木場自治会集会所	<野母崎>	24	香焼ひまわり	<香焼>
11	琴海ニュータウン公民館	<琴海>	25	香焼地区公民館	<香焼>
12	晴海台地区ふれあいセンター	<三和>	26	南小学校	<茂木>
13	高島ふれあいセンター	<高島>	27	大崎びわ集出荷場	<茂木>
14	池島中央会館	<外海>			

予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
262～ 265	9 消防費	1 消防費	4 災害対策費	1-3	自主防災組織活動費	千円 2,059

### 1 概 要

自助、共助精神に基づく自主防災組織の結成促進及び活動活性化を図るとともに、長崎市民防災リーダー及びながさき防災サポーターの養成講習を実施し、地域防災力の向上を図る。

### 2 事業内容

#### (1) 自主防災組織の結成促進及び活動活性化

ア 事業概要：組織的な防災活動の必要性を自主防災組織が未結成の自治会や地域コミュニティ連絡協議会等へあらゆる機会を捉えて説明し、結成促進を図るとともに、避難所運営訓練など、地域の防災訓練の実施支援を行い、防災活動を活性化する。

イ 事業費：1,499千円

(ア) 防災用資機材助成品購入費 792千円

(イ) 防災啓発用品購入費ほか 707千円

#### (2) 長崎市民防災リーダー及びながさき防災サポーターの養成及び活用

ア 事業概要：地域防災の推進役となる長崎市民防災リーダー養成講習及び認定者が地域で活動できるスキルを維持するためのフォローアップ講習並びに防災に関する知識を有するながさき防災サポーター養成講習を実施し、地域防災力の向上を図る。

イ 事業費：560千円

(ア) 講師等謝礼金 121千円

(イ) 認定者助成品購入費 385千円

(ウ) 講習会消耗品購入費 43千円

(エ) 講習に伴う保険料 11千円

### 3 財源内訳

事業費	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他※	一般財源
千円 2,059	千円 —	千円 —	千円 —	千円 1,616	千円 443

※ 防災体制整備基金繰入金：1,058千円、長崎伝習所基金：558千円

(参考1) 自主防災組織の結成数及び活動カバー率推移

年度	H30	R元	R2	R3	R4 ※1
結成数	7	13	4	6	5
解散数	3	0	0	2	2
累計	607	620	624	628	631
活動カバー率(%)※2	67.6	68.4	69.3	70.2	71.2

※1 R5.2.1 現在

※2 活動カバー率は、市内全自治会の世帯数のうち、自主防災組織を結成している自治会の世帯数の割合

(参考2) 長崎市民防災リーダー及びながさき防災サポーター認定者推移

年度		H30	R元	R2	R3	R4※1
防災リーダー ※2	認定者数	112	100	38	中止	32
	累計	1,096	1,196	1,234	1,234	1,266
防災サポーター ※3	認定者数		中止	中止	中止	12
	累計		0	0	0	12

※1 R5.2.1 現在

※2 長崎市民防災リーダーは、平成21年度から実施

※3 ながさき防災サポーターは、令和元年度から実施予定であったが新型コロナウイルスの影響により令和3年度まで中止